

議 会 広 報 特 別 委 員 会

日 時	令和 6年 9月11日（水） 開会中	11時08分 開会 11時18分 閉会
場 所	相良庁舎 4階 第3会議室	
出席議員	（委員長） 8番 種茂和男 （副委員長） 3番 絹村智昭	
	7番 松下定弘	6番 木村正利
	2番 谷口恵世	1番 石山和生
欠席議員		
法第105条出席		
事務局	書記 中田 綾 書記 八木裕介	
説明員		

署名 _____ 議会広報特別委員長

〔午前 11時08分 開会〕

開会の宣告

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ちょっと時間のほう早いんですけど、議会広報特別委員会の会議を開きたいと思います。

2 事件 （1） 牧之原市議会だより「かけはし」第76号について

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

今日はかけはし第76号ですか、その編集スケジュールとページ割について進めたいと思います。

事務局のほうでお願いします。

○事務局書記（八木裕介君）

では、事務局のほうから、かけはし第76号の編集スケジュールについて、お話をさせていただきます。本日の広報の委員会のファイルの中の、編集スケジュール（第76号）をお開きください。

日付順にお伝えをさせていただきます。本日、9月11日なんですが、第1回の議会広報特別委員会を開催させていただきまして、編集スケジュールの決定及びページ構成の検討をさせていただきます。

次なんですが、10月2日、本会議の最終日になりますが、第2回の議会広報特別委員会を開催させていただきまして、ページ構成の最終決定とさせていただきます。同日、総括的な質疑・通告質疑原稿の提出期限とさせていただきます。

10月4日なんですが、全ての原稿の提出期限になります。

続きまして、10月11日、金曜日になりますが、総務建設委員会協議会終了後に第3回の広報の委員会を開催します。そこでワード原稿の編集になります。

その後、10月21日、全協後に第4回の議会広報特別委員会を開催しまして、こちらでグラ刷りの第1回の構成と、あとワード原稿の確認になります。

最後になりますが、10月29日に第5回の議会広報特別委員会を開催しまして、2回目のグラ刷り原稿の確認になります。

ここからは委員長になるんですが、11月6日に最終確認ということで、3回目のグラ刷り原稿の確認をした後に、11月13日に納品、11月15日に発行日になります。

以上になりますが、委員の皆様で何かご予定のある方等はいらっしゃいますでしょうか。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

よろしいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

○事務局書記（八木裕介君）

では続きまして、ページ割についてご説明をさせていただきます。

同じファイルの中の、ページ割（第76号）をご覧ください。

基本的なページ構成につきましては、第72号を参考に、同様のものとさせていただきます。

まず、1 ページ目からご説明させていただきますと、表紙が今回は静波保育園に依頼をかける予定です。

今回、2、3 ページに決算連合審査会、質疑としては8 から10件程度を予定しております。

4 ページが9 月定例会の報告、5 ページが補正予算連合審査会の記事。質疑としましては、5 件程度を想定しております。

6 ページ目が議案一覧になりまして、7 から14ページまでが一般質問の記事になります。

今回なんです、特集記事の候補の案としまして、15ページから19ページが特集ページになりまして、こちら委員の皆さんで検討していただければと思うのですが、案としまして、今回提言書を提出する関係で、総務、文教提言書各1 ページずつ見開きで、16、17、文教のほうで視察研修に行っていましたので、15ページ。今回、市民会議を、総務はレモン部会と、文教は子供の関係で行いましたので、そちら見開きで1 ページ、1 ページ。最後に20ページの上段のほうで、開いた勉強会であったり、現地視察、要望活動のものがよいかわかります。ただ、市民会議で18、19ページと2 ページ取っておりますが、前回までのやり方として、総務、文教で1 ページずつ取るやり方と、1 ページの中に総務と文教を収めてしまうやり方がございますので、何か記事を1 ページ分つくりたいようでしたら、18、19ではなく、18ページに総務と文教の市民会議をまとめてしまって、19ページは何か記事というような形もできます。

最後になりますが、20ページ。今回は木村委員のほうに編集後記をご依頼をさせていただく予定になります。

以上になります。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

この件で何かご意見はありますか。

よろしいですか。

○事務局書記（八木裕介君）

ページ構成としましては、特集ページの部分につきましては、15ページを視察研修の報告、16、17を提言書、18、19を総務、文教それぞれの市民会議にさせていただきます。

20ページの裏面の上段の部分の基準につきましては、いかがでしょうか。

谷口委員。

○（谷口恵世君）

あれですか、この中から幾つか選ぶのか、一つ選ぶのか。スペース的に。一つ。

○事務局書記（中田 綾君）

20ページの裏面に関しましては、いつも大体、勉強会は上半分を使ってしまうような形になっていますので、ただ、どこまで書くかによりますので、二つほどだったら載せることは可能かなとは思いますが。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

事務局。

○事務局書記（八木裕介君）

こちらなんです、勉強会だけで裏面の上段を埋めてしまっているものになりまして、上段が勉強会で今回、下が義援金の受付ということで、2 段に分けているものもあります。

またいろいろ載せたいようでしたら、3個に区切って細かく載せることも過去しております。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

それは今、検討したほうがいい。次回。

○事務局書記（八木裕介君）

次回でも、今回皆さんに意見のほうを考えてきていただいて、20ページの裏面については、次回、最終的な検討でもよいかなと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

木村委員。

○（木村正利君）

私は、今回、高台の現地視察をやっているものですから、やっぱり市民の方の関心度合いといったら、これはマストで入れておいたほうがいいかなと思うんですが、いかがでしょうか。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

石山委員。

○（石山和生君）

それを結論をつけるのは、次回でということ。

僕も別にそれは賛成ですけど。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

2分の1か、三つに分けるのか、そのスペース取りは大体皆さんのほうである程度持ち込んで、次回決めたいと思います。

事務局。

○事務局書記（八木裕介君）

補足になりますが、今回、視察研修、提言書、市民会議ということで、恐らく委員の皆様の記事を編集していただくものというのが、視察の報告になるかと思いますので、文教の委員の方は、また記事の作成をご依頼するかと思いますので、よろしくお願いいたします。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

全員だったか。1人でいいね。誰か。

○事務局書記（中田 綾君）

視察研修報告の記事ですけれども、もちろんお1人でご担当いただいてもいいですし、場所ごとにご担当を分けていただいても、その辺りは事務局としては、どのようにやっていただいても構わないかなと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ということで、誰か。

○（谷口恵世君）

場所が3か所だったので、3人いるので、3人でもいいのかなとは思いますが。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そんな具合で、今日はここまででいいのかな。

3 その他

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ほか、特になければ、以上で今日の委員会のほうを終了したいと思います。どうもありがとうございました。

〔午前 11時18分 閉会〕